

議会のあり方などで注文相次ぐ 新形式の「ご意見を聴く会」スタート

市議会主催の「ご意見を聴く会」が始まりました。トップは10日の中郷区のコミュニティプラザです。中郷区在住者を中心に8人の方が参加してくださいました。

「ご意見を聴く会」はこれまでの議会報告会とは違って、議会報告は議長が少し報告するだけとし、あとは参加された市民の皆さんの要望や意見などを聴くことに重点を置いた運営となりました。

中郷区会場では、参加された8人の市民



全員が発言、活発な意見交換の場となりました。参加された市民の皆さんの主な発言は以下の通りです。

- ・水道の民営化をどう考えるか。少子化の原因をどう考えているか。
 - ・ガス水道局は、民営化を考えていないと聞いてホッとした。安全性などを考えれば直営がベストだ。
 - ・市議32人は多すぎる。いつになったら削減するのか。
 - ・議員は数よりも報酬を減らすべきだ。議員のいない切なさ、市民の声を届けられない切なさを感じている。
 - ・議員定数は削減すべきでない。増やしてほしい。減らせというと、議員の質を落とすことになる。
 - ・議会の報告を見ていて、議員のレベルが低すぎると感じている。議員はもっと専門性を身につけてほしい。
 - ・議員はもっと質を上げてほしい。提言が出てこないのは質の低さだ。議員を減らせばいいわけではない。提言型の議会を作ってほしい。
 - ・意見交換の場を増やしてほしい。
 - ・関山演習場があることで調整交付金がかっている。中郷区のために使ってもらいたい。
 - ・小学校、中学校の今後を考えると、いざという時は高市の学校へ行くことができるようになればと思う。
 - ・この会はまだかたい。話ずらい。もし次回もやるのであれば、司会をやらせてほしい。
- 紙面の都合ですべて掲載できず、申し訳ありません。



【マイヅルソウ】スズラン科の多年草。漢字で「舞鶴草」と書きます。草丈は20㍍ほど。ハート形の2枚の葉が特徴的で、小さな白い花とともに見ると、ツルが羽を広げたような感じになります。全体として小さく、かわいい。花期は4月から5月。花言葉は「清純な少女の面影」。写真は、5月3日に撮影しました。

中川市長などが川谷の地滑り現場を視察

中川市長など市の幹部が8日、主要地方道大湯高柳線の吉川区川谷地内で昨年3月16日に発生した地滑り現場を視察しました。市長が現場を視察したのは地滑り発生直後に続いて2度目です。

現地では、地元町内会長さんなどが、18年前の地滑りよりも大規模で、復旧まで長期間かかり、田んぼの耕作や通院などで地域住民の暮らしに大きな影響を与えていることを話し、早期復旧と復旧するまでの支援などを訴えました。市は近くの農道整備などでの支援を約束しました。

私は、3月議会の一般質問で、「(災害発生から)1年以上たった今、市長みずから再び現地に足を運び、『いま、こんな状況になってます。県に対しては、速やかに皆さん方が通れるような状況になるように、市としても全力で頑張ります』というところを行動で示していただきたい」と要請していましたが、今回の視察はそれに応えたものです。



No.2109 2023.5.14

発行編集 日本共産党上越市議 橋爪のりかず

Tel 025-548-3628

通じないときは 090-5392-1961

E-mail hasiznyg_0808@yahoo.co.jp

URL <http://www.hose1.jp/>



ブログ「ホーセの見である記」はこちら

橋爪法一

検索

はしづめ法一の
活動レポート

春よ来い

第七五六回 初心者マーク

先月一三日、三年半ぶりに中学校時代の同級生と飲み会をやりました。

その日は木曜日で、私は大島区、そして吉川区上川谷へ行ってきました。その帰り道、大島区大平あたりから、私の車の後にずつとついてきた軽トラックが気になりました。

軽トラックは中学校時代の同級生がいつも乗っているものにそっくりだったからです。浦川原区虫川の信号で車を止めると、思っていた通りでした。運転していたのは同級生のトウちゃんだったのです。

それで、東侯近くまで行き、空き地に車を止めて、しばらく話をしました。県議選も終わったということもあって、私から、「たまにや、いっぱいやっかね。同級生同士で」と提案しました。それに応えて、トウちゃんは早速、大湊区在住のヨシカズくんに電話、「いま、ホーセのノリカズくんと会ってさ、同級生でいっぱいやるさということになったがでも、おまん、都合どう」と呼びかけました。

話はすぐにまとまり、その日のうちに大湊区鶴の浜温泉入り口付近のお店で、「ミニ同級会」を開催しました。集まったのは、私とトウちゃんとヨシカズくん、それにミツコさんの四人です。

同級生が四人も集まったのは二〇一九年の暮れに土底浜の料理店で飲み会をやって以来です。私はノンアルコールビールでしたが、他の三人は生ビールとお酒を飲みました。みんなで、美味しい魚料理などを口にしながら、仕事のこと、同級生の動向、以前取り組んだ同級会のことなどを出し合い、盛り上がりました。

うれしかったのはミツコさんの心遣いです。同級会を地元でやると、いつも、遠くからやってきた同級生に「お帰りのなさい」と言ってお送りしてくれる女性です。この日も、私が車を運転してきて、ノンアルコー

ルビールにしていることを申し訳なく思ったのでしょね、帰りの車について何度も心配してくれました。

この日の「ミニ同級会」では、もう一つ忘れられない、うれしい出来事がありました。お店のスタッフの一人の女性が車につけるものと同じ黄色と緑の初心者マークのミニ版を胸につけて働いていたのです。

女性は四〇代から五〇代くらいの人です。焼肉や魚などの料理を注文したとき、私たちのボックスに来て、「私、まだ不慣れで失敗するかもしれないから、これ、つけてるんです」と一言と言いました。

初心者マークをつけるくらいだから、それなりの初心者には違いない、そう思ったのですが、そうではありませんでした。仕事ぶりにはじつにまじめで、てきぱきと仕事をこなせる人だったのです。何よりも感心したのは、お客さんを相手に、いい雰囲気をつくるのが上手だったことです。

このお店で働く他の女性を見てみましたが、初心者マークはつけた人はこの女性以外にいませんでした。ひよっとすると、お店で楽しんでもらうための一つの工夫だったのかも……。

どうあれ、この日の「ミニ同級会」は「初心者マーク」さんの素敵なサービスで、楽しいひと時となりました。

「ミニ同級会」でのおしゃべりは盛り上がり、「本当の同級会を早めにやろうよ、出来れば今年のお盆に」というところまで発展しました。

となると、その準備のための相談も何回か必要になります。そのときは、お店の名前と同じように、「自分の家で飲む」雰囲気があるこのお店を使いたいものです。

その際、「初心者マーク」さんのマークが外されているかどうか、気になるところです。私としては、マークを付けていくだけださると嬉しいのですが……。

憲法記念日に「憲法改悪許すな」と街宣

日本共産党議員団は3日、馬場ひでゆき県議と共同街頭宣伝を行いました。

馬場県議は先の県議選でも訴えた医療、介護の政策にからめて、「いまの憲法は私たちのいのちと暮らしを守る大黒柱だ。みんなで守っていきましょう」と訴えました。

私は、「憲法がスタートして67年。この間、平和に暮らせたのはいまの憲法があるおかげ。軍備を拡大し、戦争の準備をするのではなく、物価高などから国民の生活を守るこそ大事だ」と訴えました。



4年ぶりに旭新緑祭

大島区旭地区で5月4日、4年ぶりに旭新緑祭が行われました。参加者は150人近くになりました。

この祭りでは自然散策コースと山菜採りコースがありますが、私は山菜採りコースを選択し、新潟市の女性の皆さんなどと一緒にウド、ワラビなどを採りました。

トキワイカリソウなどの野の花も楽しみましたよ。



ニュースフラッシュ

上越地域各消防署における空間放射線量率測定結果

測定は毎日午前9時。数値はマイクロシーベルト。1時間当たりの測定量です。

消防署によると、通常は1時間当たり0.016~0.16μSv(マイクロシーベルト)だとのこと。

	4月26日(水)	5月10日(水)
上越南消防署	0.050	0.050
上越北消防署	0.043	0.043
新井消防署	0.057	0.040
頸北消防署	0.050	0.047
頸南消防署	0.067	0.067
東頸消防署	0.043	0.047
名立分遣所	0.060	0.050
高士分遣所	0.057	0.047